

〔執筆者紹介〕（掲載順）

清水太郎（しみずたろう） 公文書館専門員  
安藤文雄（あんどうふみお） 公文書館専門研究員  
谷口啓子（たにくちけいこ） 公文書館専門員

〔編集後記〕

創刊号刊行の折、伯耆町の方から、こんなありがたいお手紙を頂戴しました。

前略 「研究紀要」をお送りくださいまして、5月11日に拝受いたしました。創刊号ということになっていまして今後も続刊になるものと思いますが、今後発刊の都度購読させていただくような方策がありましたらお知らせください。是非とも読ませていただくことを希望しています。これに係る経費の負担はいと大変です。以上のことよろしく願います。

当館の『研究紀要』は、「資料保存論」や鳥取県成立以後の歴史をおもに扱っています。公文書館は派手な組織ではありません。しかし、所蔵する公文書等は、行政の説明

責任を担保するためにも重要な資料なのです。

当館の『研究紀要』が、資料保存の重要性を御理解いただける契機となり、また、基礎資料にもとづく研究成果が、少しでもお役に立つことがあれば幸いです。

（伊藤ヤ）

鳥取県立公文書館研究紀要 第二号

平成一八（二〇〇六）年三月二〇日 発行

編集・発行 鳥取県立公文書館

〒六八〇-〇〇一七

鳥取市尚徳町一〇一

TEL〇八五七-二六-八一六〇

印刷 有限会社米子プリント社